



ごうつ 女性

第19号
平成19年3月31日
江津商工会議所女性会
総務委員会

会長あいさつ



江津商工会議所
創立50周年記念式典
意見発表：平下会長

～今年度の活動を振り返って～
気温の不安定な今年の冬から春。でも春は確実に巡って参ります。女性会の会員の皆様今年度の活動本当にお疲れ様でした。親会創立50周年の年に当り、恒例の女性会の事業に加えて、その記念事業の協力と多忙を極める一年であったと思います。しかし、3人の副会長を中心に皆様快くいつもの如くよく協力して下さり見事に女性会に与えられた役割、責任を果たすことが出来たこと心より深く感謝申し上げます。その中でも記念事業の「高木美保氏の講演会」も女性ネットの協力を得、多くの方の動員を成功させ、接待から司会まで無事済ませました。そして11月の記念式典と祝賀会での接待、余興での出し物。初めて女性会が創り上げた「江津よさこい音頭」7月の終りから続けた週1回否、後半は週2回に亘る練習、参加された9名の会員さんは勿論のこと、踊りの振付をして下さった貝谷先生、編曲をして下さった盆子原さん、ビデオを撮り曲をかけCD創りといつも一緒に参加して下さった谷口委員長。又会場を快く何度も提供して下さった伊藤委員長。そして何度か練習に足を運び励まして下さった役員の方、本当に沢山の人の支えられての数ヶ月でした。祝賀会での踊りが無事終わった時の皆様の大拍手と歓声にホッとしたと同時に感動が胸一杯にこみあげてきたのは、私一人ではなかったでしょう。15年間に亘り、会員減少がおさえ切れない中で、女性会が初代から持っていた「和をもって」の精神がいざという時に光ります。親会、女性会、青年部と「商工会議所一家」と呼ぶにふさわしい姿が、名実共に出来ている証でしょう。さあ！！又、心新たに女性会20周年に向けて新会員さんの増員をめざして、力強く楽しく出発致しましょう。
(平下洋子：記)

祝賀会：アトラクション
「江津よさこい音頭」
一生懸命頑張りました



島根県商工会議所女性会連合会総会

6月1日、益田のグラントワ：芸術文化センターを会場に開催されました。屋根や外壁には28万枚もの石州瓦を使用しての美術館と芸術劇場が一体となった素晴らしい施設で、総会次第どおり議事進行がなされ、役員改選には、荒木会長再任ということで終了する。引続き、同時開催の「ウィーン展」を存分に鑑賞し帰路に着きました。
(山形敬子：記)



中国地方商工会議所女性会連合会福山大会

去る7月13日、福山市にて中女連総会が開催され、安井副会長と事務局とで出席いたしました。まず会長会議、総会と17年度事業報告・収支報告があり、18年度の事業計画及び収支予算の報告を受けました。満場一致で可決され、続いて役員改選、19年度の総会開催地を岡山県倉敷市に決定し終了いたしました。大会において、わが島根県より大田商工会議所女性会の事例発表「春うらら：ひなまつり」がなされ、女性会らしい地域の方々とのおふれあいを目的に、素晴らしい成果を挙げておられました。又、記念講演としてNHK小野文恵アナウンサーの「聞いてガッテンTVの舞台裏」の講演を、興味深く楽しく聞いて帰途に着きました。暑い暑い一日でした。
(浅野裕子：記)

第38回全国商工会議所女性会連合会三重大会

11月21日、22日三重全国大会へ正副会長4名で出席いたしました。まず、伊勢神宮に参拝後、県営サンアリーナにて参加者総数3249名が一同に会しての大懇親会が開催されました。翌日の大会においては、全商女性連の4つの委員会活動報告、又「第5回女性起業家大賞」(株)エコトラック代表の池田治子さんへの表彰式の後、東京医科歯科大学名誉教授：藤田紘一郎氏の記念講演がありました。「最新の免疫力をつける食生活と笑いまで」と題してのおもしろおかしいお話を楽しく聞かせていただきました。そして、地元三重県の女性会の皆様の、きめ細やかなおもてなしの心にふれ、ご苦労に感謝いたしました大会でした。尚、来年度は富山県にて会長会議が開催される予定です。
(安井久子：記)



創立15周年記念1泊研修旅行



9月20日・21日と楽しみにしていた九重高原と湯布院めぐりの旅に早朝より出発いたしました。車内では「きみまる」さんの漫談をビデオで楽しみ、大分の宇佐神宮に到着。参拝祈願をしての昼食の美味しかったこと。それから一路黒川温泉へと出発。九重高原で休憩となりましたが気圧の関係が車酔いか、私は一瞬気を失って倒れてしまいました。会員のフェラガモのバッグを枕にして・・・しかし偶然にも、大分大学病院の先生がおられ、疲れからとの診断をいただき、お蔭で大事に至らなかったこと、皆様に感謝いたしております。そして、黒川温泉の三愛高原ホテルで1泊。最高の眺めの中、由布院めぐり、露天風呂や買物を楽しみ帰路に着きました。
(堂森悦子：記)

小学生「環境・ゴミ問題」絵画コンクール開催

絵画コンクールも7回目を迎え、会員の皆様のご協力をいただきながら小学校の恒例行事としてすっかり定着してきているようです。応募作品も年々増加し、各学校の環境問題の取組み方と比例しているようで、ご協力くださる担当の先生方に感謝したい。表彰式も12月のクリスマスプレゼントとして子供たちにはもちろんのこと、ご協賛をいただいている関係団体の皆様も楽しみにして下さっているようだ。今年度は、入賞者全員が壇上にあがり一人一人、特別賞の授与も各団体の長からの表彰をいただき一層充実した式となりました。
(谷口恵子：記)



新年例会講演会



1月18日(水)午後6時より「旅館ぬしや」を会場に、平成18年度新年例会が開催されました。例会終了後の講演会に、出雲・玉造温泉の旅亭山の井女将：青砥憲子様をお迎えしご講演をいただきました。年齢を感じさせない穏やかな中にもエネルギッシュな情熱が伝わる講演に、出席会員皆熱心に拝聴しました。女将の職にとどまらず、玉湯町時代の町会議員、県商工会女性部会長等々数多くの役職のご経験から醸し出されるご講演で、二組の布団をもとに始められた旅館経営の話から始まり、又その後続くお話の随所に女性のパワーを大いに感じさせていただきました。後日、ご丁寧にも女性会宛に礼状をいただきました事、この紙面をお借りしてご報告申し上げます。
(山脇里美：記)



2006江の川祭



8月16日快晴。有難い！午前8時半過ぎおちポート会場に向かいました。会場は沢山の人が出で賑わっており、かき氷・飲物・焼きそば等売上也順調でした。午後のテント村では、不用品バザーをはじめ、昨年からの好評のカレーライスやごぼう天ぷら・例年通りのうどん・コロケ等々すべて完売し、女性会のテント村も江の川祭の中に定着して来た気がしています。毎年のことではありますが、念入りに準備をして来たつもりでも当日はハプニングの連続です。にも拘らずいつも快く協力して下さる会員の皆さんに感謝の気持ちで一杯です。
(渡利久美子：記)

2006秋まつり



2、3日前より雨が降り続き、秋まつり開催の11月12日の天候ばかりが気になり心配でしたが、当日は雲ひとつない秋晴れに恵まれた。例年どおり「500食の万葉鍋」に加えて小さな2個人おむすびの販売を試みた。売れ行きは上々で昼過ぎには完売となり、万葉鍋の「むかご」がやわらかくてとてもおいしいとお褒めの言葉も沢山いただき、参加会員皆満足そうでした。今年も「おいしかったよ」の一言をいただけるようガンパロー！！
青色申告会女性部の皆様ご協力有難うございました。
(堀江雅子：記)

第15回椿祭り

3月24・25日の椿祭りは、あいにくの空模様のなか開催されました。駐車場から3分ほど「よっころしょ」と島の星山の中腹に・・・晴れておれば下界を見下ろしての一服のところ、このたびは雨宿りの一服となりました。それでも準備した椿・星の形の和菓子は、昼過ぎには完売となり一安心。ほのぼのとしたこの椿祭りにはりピーターが多いように思えました。見晴らしの素晴らしいところなので、来年は晴れますように！
(山根千鶴：記)

